

● 主な防衛施設周辺整備事業

() 内は補助金・交付金額

高島市には、自衛隊の饗庭野演習場が所在しています。その周辺地域の生活環境の整備を行うため、防衛省からの補助金・交付金を受け次の事業を実施しました。

- 防災行政無線の整備 **5億3,469万円**
(4億102万円)
- 市道・水路の改良 **2億1,856万円**
(1億9,143万円)
- 救助工作車の更新 **1億439万円**
(3,316万円)
- 環境センター運営事業費 **8,151万円**
(5,479万円)
- 獣害防止柵の設置 **6,529万円**
(4,353万円)
- 高島市民病院医療機器の整備 **4,567万円**
(4,000万円)

教育環境の創生

◎小中一貫教育推進事業 **677万円**

市内の全小中学校において、中学校区単位に小中一貫教育コーディネーターを中心とした研究体制を整え、小中一貫教育の研究を推進しました。

◎マキノ東小学校屋内運動場改築事業 **2億2,892万円**

児童の安全・安心な教育環境を整備するため、建築から38年が経過し、老朽化が著しく、耐力度調査で耐力度不足建物と判断されたマキノ東小学校の屋内運動場(体育館)の改築事業を行いました。これにより、市内小中学校建物の耐震化がすべて完了しました。



ごみ減量社会の創生

◎ごみ減量大作戦事業 **1,066万円**

「ごみ処理経費の削減」「焼却炉の運転負荷の軽減」「CO2の削減」をめざして、『高島市ごみ減量大作戦』～紙ごみ減量プロジェクト～を始動し、市民協働提案事業で参画を得た高島市シルバー人材センターと高島市エコライフ推進協議会とともに、学習会の開催や啓発活動など目標達成に向けた事業を展開しました。基準の平成21年度と比較した削減量は525tで、目標(1,125t)に対する達成率は46.7%でした。



健やかな市民生活の創生

◎高島市民病院整備事業 **43億6,312万円**

地域の中核病院、24時間救急医療の拠点施設として、また災害時拠点病院として、市民により適切な医療サービスを提供するため、病院施設の改築整備を行っています。平成23年度は、本棟建設工事を実施するとともに、新病院に必要な医療機器等を購入しました。本棟建設工事は、平成24年2月に完了し、5月に新病院を開院しました。



◎保育園・幼稚園の整備
・私立保育園施設整備事業 **5,442万円**
・私立幼稚園施設整備事業 **1億619万円**

老朽化が進んでいた愛隣保育園、はこぶね保育園、藤波幼稚園、中央幼稚園の移転改築事業等に対して補助を行いました。

◎地域介護・地域空間整備事業 **6,351万円**

介護を必要とする高齢者が、住み慣れた地域でできる限り生活が続けられるよう、地域密着型サービスの整備の推進を図るため、施設整備等に対して補助を行いました。

◎住まい手応援事業 **3,105万円**

高齢者や障がい者の自立支援策としての住宅バリアフリー化や若者定住のためのリフォーム等に対し支援するとともに、住宅リフォーム等に関する各種申請窓口を一元化しました。

- ・住宅リフォーム事業…28件
- ・予防バリアフリー事業…32件
- ・地域材活用住まい手事業…14件
- ・若者定住促進事業…132件
- (定住住宅取得補助…106件、住宅リフォーム補助…25件、空き家リフォーム補助：1件)

「びわ湖源流の郷たかしま戦略計画」の策定

◎びわ湖源流の郷たかしま戦略策定事業 **533万円**

環境を良くすることが地域産業を発展させ、地域産業が活性化することによって環境もよくなっていくような戦略を策定しました。

活力ある地域産業の創生

◎地域特産品振興事業 **1,767万円**

高島市の農産物を”びわ湖源流の郷たかしま”の安全・安心で高品質な特産品として認証・明示するとともに、認証制度を広くPRすることで、高島産農産ブランドを確立し、生産拡大や販路拡大を図りました。

- ・特産物定着促進事業 11品目 11,032a 141人
- ・特産品認証事業(認証状況)
- 農産物：178件/59品目 加工品：7件/4品目



◎企業活動支援事業 **4,989万円**

市内企業の活性化と経営の安定化を図るため、新規設備投資や市内従業員の増員、労働環境の整備に対して支援しました。

◎高島地域材流通促進事業 **1,333万円**

市内産木材の需要拡大を図るため、生産者から施工者をつなぐ流通システムをつくとともに、地域材活用の普及・啓発活動を行いました。

いきいきコミュニティの創生

◎みんなで創るまちづくり事業 **1億4,133万円**

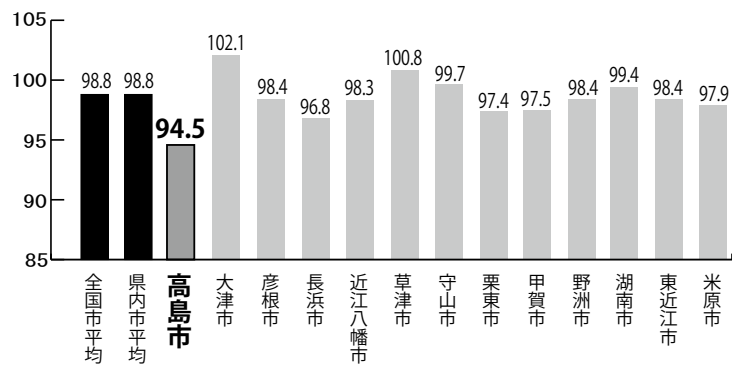
区・自治会への支援制度を、用途を限定した各補助制度によらず、それぞれの区・自治会独自の課題解決や取り組みに柔軟に対応しその活動が活性化するように、高齢化率が高いなどの地域格差を是正しながら総合的に支援する制度として「みんなで創るまちづくり交付金」を創設し、区・自治会などのコミュニティの共同活動を支援しました。

◎市民協働提案事業 **3,793万円**

地域のニーズに合った協働型の地域づくりを進めるため、市民と行政がともに知恵と力を出し合い地域課題を解決する協働提案制度を創設し、平成23年度は、環境、福祉、観光、教育の分野で5事業(6団体)を実施しました。

高島市の職員数と給与水準

県内の市のラスパイレース指数 (平成23年4月1日現在)



職員数の状況

削減目標達成!

平成17年1月の合併以降、事務事業の見直しや施設の見直しによって管理体制のスリム化を図っています。また、重点的に取り組む政策分野への人員の集中配置や限られた職員の能力が十分に発揮できる職員配置を行うことにより、平成26年4月までに160人の削減目標を達成しました。

の職員を削減(消防、病院等を除く)することを目標に取り組んできました。こうした取り組みによって、平成24年4月現在で160人の削減目標を達成しました。今後も、厳しい財政状況のなか、職員一人ひとりが市民の皆さんの気持ちやニーズを十分にくみ取り、適切かつ迅速に対応できる組織となるよう努めていきます。

給与の水準

(ラスパイレース指数)

平成23年4月1日現在でみると、高島市一般行政職の給与水準は国を100とした場合、94.5となっています。

※ラスパイレース指数とは地方公共団体の職員の給与の水準を表す指数で、学歴および経歴年数別に国家公務員と比較して算出するものです。

職員課

☎(25)8525